



サッカー部 通信

高校総体
2014.6.5

「誰からも信頼され、応援され、周囲・社会に貢献する人間」を目指して

やればできる

本多もぎとる 1 点

灰色の空

2014年6月5日、7:00 津幡高校に集合。その15分後、マイクロバスにて出発。8:50 能登島グラウンドに到着。2回戦。空から押しつける独特のプレッシャー。印象的な曇り空だった。

9:00 ウォーミングアップを開始。少しずつ心と体を整える。

10:00 航空戦キックオフ。前半28分、1失点。0対1で前半を終える。

光さしこむフリーキック

後半開始5分後、本多がゴール前で倒され、FKを得る。本多、直接ゴール

を決め、同点へもつれこむ。技術面での成果が表れた。繰り返し指導して下さった小橋コーチに感謝だ。メンタル面でも、「津幡高校はできる」ということを証明してくれた。勝家コーチのいう「フロー」の状態を維持し、精神的な「ぶれ」をおこさずに取り組めた。

最後までやりきる

後半27分、35分と立て続けに2失点。1対3で敗退したものの、コートを去る姿は立派だった。試合中は常に「プラスの声かけ」。試合後も休まず声を掛け合う。誰もが最後まで実践するところにチームとしての成長を感じさせてくれた。

13:00 宿泊会場にて昼食をすませ、ミーティング、22:00 床に就いた。2014年6月6日18:00 津幡高校到着。各々が試合への思いを胸に帰途についた。